

2022年1月25日

三菱地所とロボットを活用した次世代型まちづくりを推進

～ロボットがエレベーターやセキュリティドアと連携し、
施設内の配送・清掃を実施するサービスを検証～

パナソニック株式会社（以下、パナソニック）は、少子高齢化における労働力不足の解決、街づくり・都市開発で効率的なロボット運用の実現、そして将来のロボットの社会実装の加速に向け、搬送ロボットやロボット掃除機がエレベーターやセキュリティドアと連携し、オフィスビルや商業施設での配送・清掃業務のサービスを行う次世代型まちづくりに参画します。

本実証は、経済産業省補助事業「令和3年度革新的ロボット研究開発等基盤構築事業（ロボットフレンドリーな環境構築支援事業）」を受託した三菱地所株式会社（以下、三菱地所）のもと、ロボットメーカーとして協力しています。

パナソニックは、経済産業省から三菱地所が受託した、「令和2年度革新的ロボット研究開発等基盤構築事業」にも参画し、多様なロボットが様々なエレベーターに搭乗できるようにするための通信仕様や運用方法等についての研究開発を実施しました。

今回は、施設内でのフロアを跨ぐロボットの移動や、ロボットとセキュリティドアやフラップパーゲートなどのセキュリティとの連動といった課題に対し、昨年度の成果を活用したロボットのエレベーターへの自動的な搭乗によるフロア間の移動と、セキュリティドアやフラップパーゲートと連動したフロア内の安全な移動の実現を目指します。

実証期間・場所

(1) 搬送ロボット

実証期間	2022年1月12日（水）～2022年2月末 10:30-20:30（予定）
場所	大手町フィナンシャルシティグランキューブ

(2) ロボット掃除機

実証期間	2022年1月17日（月）～2022年2月末（予定）
場所	大手町パークビルディング 大手町フィナンシャルシティグランキューブ

●各ロボット詳細

(1) 搬送ロボット



- ・専用サイトにて注文された飲食物を屋外の店舗まで取りに行き、お弁当デリバリーシステム会社様が格納庫に載せた後、自動でエレベーターに搭乗することで、オフィスフロアまでの自動配達を実現します。
- ・周囲環境のセンシングにより人や障害物を認識し、必要に応じて減速、停止することで安全にビルの屋外、屋内を自動で走行します。

(2) ロボット掃除機 実証モデル

- ・クラウドシステムと連携したスケジュール機能を持ち、設定時間になったら、決められたエリアの掃除を行います。
- ・大手町フィナンシャルシティグランキューブでは、エレベーターの呼出および搭乗により、複数フロアの連続掃除を実現します。
- ・LiDARを搭載し、共用部、専有部の掃除環境を自動で認識し、隅々まで自動掃除を実現します。
- ・大手町パークビルディングでは、セキュリティドアやフラッパーゲートと連携しセキュリティで区切られた領域の連続した清掃を実現します。

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。